

平成 17 年 10 月 19 日

各 位

不動産投信発行者名
日本ビルファンド投資法人
執行役員 阿部 正文
(コード番号 8951)
問合せ先
資産運用会社
日本ビルファンドマネジメント株式会社
投資本部セネラルマネージャー 富樫 烈
(TEL. 03-3281-8810)

資金の借入に関するお知らせ

本投資法人は、平成 17 年 9 月 22 日投資法人役員会において決議致しました、資金の借入および短期借入極度枠内の資金の借入を、下記の通り実施致しましたので、お知らせいたします。

記

1. 資金使途

大和生命ビル取得資金等

2. 資金の借入の内容

借入先	借入金額	利率	借入・返済方法	返済期日
日本生命保険相互会社	20 億円	1.08125%	無担保・無保証、期日一括返済	平成 22 年 10 月 19 日

3. 短期借入極度枠内の借入の内容

借入先	借入金額	利率	借入・返済方法	返済期日
株式会社三井住友銀行	110 億円	0.3600%	無担保・無保証、変動金利借入	平成 17 年 11 月 18 日
中央三井信託銀行株式会社	110 億円	0.3600%	無担保・無保証、変動金利借入	平成 17 年 11 月 18 日
株式会社東京三菱銀行	110 億円	0.3500%	無担保・無保証、変動金利借入	平成 17 年 11 月 18 日
株式会社みずほコーポレート銀行	30 億円	0.2350%	無担保・無保証、変動金利借入	平成 17 年 11 月 18 日
信金中央金庫	20 億円	0.2600%	無担保・無保証、変動金利借入	平成 17 年 11 月 18 日
株式会社福岡銀行	20 億円	0.2600%	無担保・無保証、変動金利借入	平成 17 年 11 月 18 日
株式会社静岡銀行	10 億円	0.2600%	無担保・無保証、変動金利借入	平成 17 年 11 月 18 日
株式会社山梨中央銀行	10 億円	0.2600%	無担保・無保証、変動金利借入	平成 17 年 11 月 18 日
株式会社群馬銀行	10 億円	0.2600%	無担保・無保証、変動金利借入	平成 17 年 11 月 18 日
株式会社新生銀行	60 億円	0.2850%	無担保・無保証、変動金利借入	平成 17 年 11 月 18 日
株式会社第四銀行	40 億円	0.2839%	無担保・無保証、変動金利借入	平成 17 年 11 月 18 日
株式会社中国銀行	20 億円	0.2850%	無担保・無保証、変動金利借入	平成 17 年 11 月 18 日
株式会社鹿児島銀行	10 億円	0.2850%	無担保・無保証、変動金利借入	平成 17 年 11 月 18 日
株式会社八十二銀行	10 億円	0.2850%	無担保・無保証、変動金利借入	平成 17 年 11 月 18 日
合計	570 億円			

以 上



本資料は、兜倶楽部、国土交通記者会、国土交通省建設専門紙記者会に配布しております。

< 添付資料 >

- ・ 本件後の有利子負債の状況



【参考資料】

本件後の有利子負債の状況

< 本件後の有利子負債残高 >

(単位：億円)

	本件実行前	本件実行後	増減
短期借入金	115.0	685.0	570
長期借入金	1420	1440	20
（うち1年以内返済 期限到来分）	140	140	0
借入金合計	1535.0	2125.0	590
投資法人債	500	500	0
（うち1年以内償還 期限到来分）	0	0	0
有利子負債合計	2035.0	2625.0	590
長期有利子負債合計	1780	1800	20

(* 1) 長期有利子負債には1年以内に返済（償還）期限の到来する長期借入金および投資法人債の残高は含まない。

< 本件後の有利子負債比率等 >

	本件実行前	本件実行後	増減
有利子負債比率	43.7%	50.0%	6.3
長期有利子負債比率	87.5%	68.6%	18.9

(* 1) 有利子負債比率の計算は便宜的に以下の計算式を用いており、有利子負債には借入金の他に投資法人債を含む。

$$\text{有利子負債比率} = \text{有利子負債} \div (\text{有利子負債} + \text{出資総額}) \times 100$$

(出資総額の数値は第9期増資後の2,621億円を用いています。)

(* 2) 長期有利子負債比率 = 長期有利子負債 ÷ 有利子負債 × 100

(* 3) 各比率の計算は小数点第2位を四捨五入している。

以 上